

## 〔畑 作〕

## 甘藷「中国25号」の直播栽培の成果

立石 博・杉島 浩・中島憲秋

(長崎県総合農林センター)

TATEISHI, H., SUGISHIMA, H. and NAKASHIMA, N.

On the Direct Planting Culture of Sweet Potato, "Chūgoku No. 25"

甘藷の直播栽培は農業経営上多くの利点をもっており、かつて全国的に多くの研究がなされたが、既存品種では親いもの肥大や種いもの問題で広く普及するまでには至らなかった。しかし最近中国農試で育成された「中国25号」はその特性から直播栽培に適することが期待されたので、地域適応性と2・3の栽培法について試験を行なった。

## 試験方法

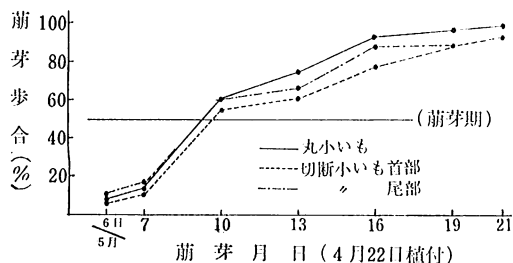
試験の構成は、①小さいも直播、②小さいも直播曝光、③切断小さいも直播、④苗移植。1区9.45m<sup>2</sup>・3区制。植付時期は直播が4月22日、移植が6月11日。植付時の種いものは約3分の2が催芽状態であった。種いもの大きさは平均56g、切断の方は平均76gのいもを横2分し、首部が平均37g、尾部が平均39g。植付の方法は普通畦立栽培で、畦巾75cm・株間35cm、深度4～5cmに植付けた。切断いもは切断面を下にして植付けた。曝光処理は萌芽前をみて5月16日に種いもの両側面を排土し、日光にあて、以後放置した。

## 試験結果

## 1) 萌芽性

萌芽性は第1図に示すように処理間に大差は認めら

第1図 小さいも直播と切断直播の萌芽性



第1表 生育及び収量調査成績

調査項目	7月10日		kg / a					個 / a		1株当り		上子も		上子も		切干歩合	澱粉歩留
	莖長	主莖数	つる重	上子も重	子も重	対比	屑いも重	総いも重	上子も個数	屑いも個数	総いも個数	1個重	歩合	歩合			
小さいも直播	152	8.1	144	349.1	100	139.5	488.6	4,372	6,485	28	80	71	40	33.9	20.3		
小さいも直播曝光	164	10.6	159	405.9	116	94.1	499.9	3,628	4,381	21	112	81	45	34.8	21.1		
切断小さいも直播	141	6.3	130	362.6	104	110.3	473.0	3,796	5,356	24	95	76	41	34.5	20.7		
首部	143	5.7	—	361.8	—	103.6	465.4	3,936	5,170	24	—	—	—	—	—		
尾部	139	6.9	—	363.4	—	116.6	480.0	3,610	5,542	24	—	—	—	—	—		
苗移植	79	—	89	228.2	65	50.1	278.4	2,653	2,444	13	87	82	51	33.9	20.4		

れなかつた。

## 2) 生育及び収量

親いもの肥大は全くみられず、総子いも重は第1表に示すようにa当り489～500kgと高い収量が得られた。しかし特性としても個数及び屑いも重が多く、上子いもの平均1個重が80gでは小さすぎ、澱粉原料用としては工場の操業面からみて、また澱粉歩留も既存の原料用品種に優らない点からして、原料用としての当面の導入は問題が残されるように思われる。現段階では屑いもも併せて利用出来る用途に仕向けた方が得策であつて、その点飼料用であれば大きさは問題とならない。また子いも個数が多いので次年度用種いもは十分に確保出来る。

曝光栽培は、総いも重では無処理と差がなかつたが、上子いも重は16%高く、その差は有意であつた。第2図に示すとおり、とくに150g以上の大いもの構成割合が大きく、曝光することによつて上いものが大きくなり、増収することが確認された。上いもの大きくなつた要因としては、総いも個数の減少、とくに屑いもの減少によるが、それは排土作業時の断根によるのか、あるいはホルモン等の生理作用に基因するのかわからない。

切断小さいも直播は、無処理と萌芽性、収量共に大差なかつたので、種いも事情等で切断して使用する必要がある場合はこの方法で充分代用出来るものと考えられる。

第 2 図 総いもに対する大小割合

